東北駆け込み寺 いろは横丁だより
2025.02.01
53号

本年第1回オフ会開催 「2025年１月26日」

「相談員として話を聴くことで、自分にはなかった感情、経験を伺うことができる。時間を共有することで相談者から学ぶ時間を頂いている。」と、登録相談員の方々から活動を大切にしている温かく、強い意思を拝聴し感銘したと同時に、相談対応について疑問や不安を分かち合う機会が少ないことに懸念を感じていました。そこで、月に1度行われるオフ会で話し合う場を持つことを提案し、昨年8月より発足。内容は主に時報に記録された実際案件をサンプルに対応について考え、意見交換を行っています。

当オフ会で大切にしていることは、“完全に正しい回答を求めるのではなく、オープンにしておくこと。意見に対し否定をしあったりはしない。お互いを尊重し意見交換することで色々な見方、考え方を知り、相談対応への理解を深める。” テーマについて考えや経験を共有し、相互交流を深めています。新規に登録された方はシフトに入る前にご参加頂ければ、オフ会参加者との交流が出来ると同時に相談対応への前準備ができます。

本年１月からはZOOMでの視聴も始めましたので、仙台以外の相談室の皆さんも現地から参加できるようになりました。

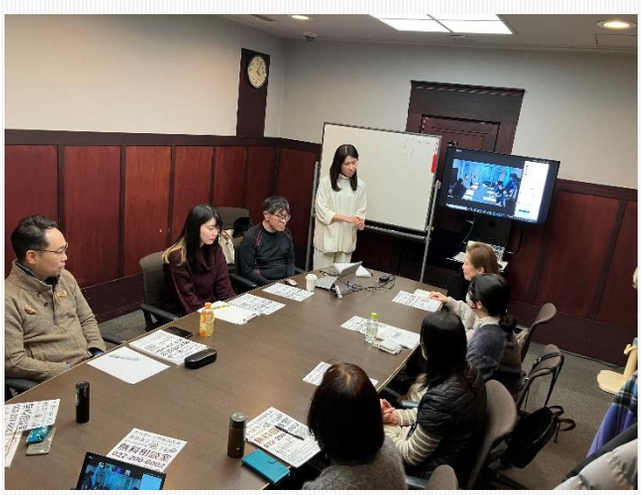
オフ会は毎月末の土曜日か日曜日午後に仙台市市民活動サポートセンターで開催します。ボランティアの活動回数にかかわらず、どの方も気軽にご参加頂ければ幸いです。（報告　佐藤志乃）

『オフ会参加者の感想』

・本日オフ会に初めて参加させていただきました。実際にあった相談内容を題材としたセッションで大変参考になりました。今後の活動に役立てたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

・今回、初めて参加させて頂きました。途中からでしたが、来月も参加したいと思います。ありがとうございました。





【オフ会の様子　仙台市市民活動サポートセンター】

気仙沼市で映画「ただいま、つなかん」上映

2025年1月19日、東北駆け込み寺主催で映画会を開催しました。被災地市民への寄り添いと気仙沼駆け込み寺の広報が目的です。鑑賞した140人は感動と絆の大切さに気付いたと感想を述べました。

・映画概要

3．11からコロナ禍まで たくさん笑って たくさん泣いて こころを紡ぐ民宿「つなかん」の物語。

宮城県、三陸リアス海岸の入江に佇む民宿「唐桑御殿つなかん」。東日本大震災で自宅を失い、海難事故で家族を亡くした女将の一代さんと、震災当時に学生ボランティアだった若き移住者や仲間たちが、ともに歩み積み重ねてきた10年以上にわたる歳月。そこには、これまでもこれからも変わらない《人と人とが思い合い、ともに生きる姿》がありました。



・受賞実績

2022.12.　New York International Film Awards™ - NYIFA　FINALIST
2023.7.　浦安ドキュメンタリー映画大賞2023　第2位
2024.4.　第48回日本カトリック映画賞

2025年1月の相談状況

【相談内容別】

・お金の問題	6件
・心の問題	4件
・家庭の問題	4件
・孤独、寂しい	3件
・職場の問題	2件
・恋愛の問題	2件
・その他	2件
・病気の問題	1件
・生活の問題	1件
・介護の問題	1件
・友人人間関係	0件
・近隣の問題	0件
・家庭内暴力	0件
・性の問題	0件
合計	26件

【年代別】

・10代	0件
・20代	2件
・30代	6件
・40代	3件
・50代	8件
・60代	3件
・70以上	0件
・不明	4件
合計	26件

【男女別】

・男性	9件
・女性	15件
・不明	2件
合計	26件

【1月のボランティア延べ人数　90人】

相談員ボランティア募集中
tohoku.kakekomidera@gmail.com
一般社団法人東北駆け込み寺
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3-28
022－200－6002